



9月28日、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、「市民ホールコンサート」が開催されました<市役所1階市民ホールにて>

### 若者の雇用を促進するためポータルサイトの活用を

創政会 石井 麻理

●「綾瀬市総合計画2030」における戦略プロジェクト「稼ぐ」の進捗について

若者の雇用につなげるため、市内企業とのマッチングを図る必要がある。市内の雇用の最新情報を簡単に知ることが出来るサイトに「あやせ工場スマートナビ」を活用できないか。

●A 高等学校などを卒業後、就職を希望する学生は一定数おり、学校や自宅に近い場所での就職を希望する方もいる。「あやせ工場スマートナビ」に登録されている市内企業の採用情報ページを充実させ、ウェブサイトを宣伝するポスターなどを校内に掲示するなど、学生がアクセスしやすくなる工夫をして、市内での雇用につなげていきたい。

●Q 「ロケのまちあやせ」ならではの観光プロジェクトでは、ロケで魅力ある商店や飲食店づくりと観光との連携を今後どのような考えを持って進めていくのか。

●A 意欲的な事業者が、ロケツーリズムに関わることで、商店や飲食店をはじめ、農業や製造業など、全ての産業を活用したオール綾瀬の観光が実現し、地域経済の活性化につながることを考える。今後、ロケをはじめ、イベントなどで事業者同士をつなぐ場面をつくり、新たな活動やアイデアが生まれる仕組みづくりを目指したい。

### 法改正後も制度として後退することなく適正な運用を

創政会 金江 大志

●個人情報保護法の改正と市の対応について

●Q 現行の条例では、要配慮個人情報、本人の職種や信条、社会的身分、病歴、犯罪の経歴など、不当な差別、偏見、不利益が生じないように特に配慮する個人情報と規定されている。法改正により、取り扱い内容に変更はあるか。

●A 本市が現行の条例で規定する内容と同様のため、取り扱う内容に変更はない。

●Q 個人情報取扱事務登録簿を作成し、管理しているが、法改正により新たに作成することとなる、個人情報ファイル簿の作成対象範囲は。また、現行の個人情報取扱登録簿の取り扱いは。

●A 行政情報を取り扱う面で、類似制度の審議を同じ審査会で行うことで、より専門的で整合性のある判断が期待できると考えている。

●A 取り扱う個人情報の人数が1000人未満のものは作成対象外となるが、本市の現行条例では、取り扱う人数にかかわらず作成しており、今までの範囲も対象とするため、法施行条例で規定している。また、個人情報取扱事務登録簿は廃止し、個人情報ファイル簿へ移行していく。

### 学校給食のおかずが一品少ないが質の向上を考えては

日本共産党 上田 博之

●学校給食の課題をどう捉えているのか

●Q 本市の給食は、他市と比較するとおかずが一品少ないが、質の向上を考えているか。

●A 栄養士と各学校の給食担当教諭などが、献立や使用食材、品数などを検討しており、質の向上に努めている。

●Q 栄養士が3人しかおらず、食育指導が不十分である。オンラインで全児童・生徒に話し掛ける指導を始めては。

●A 栄養士の話がより多くの児童・生徒に行き渡るよう、オンラインの活用なども指導方法の1つとして考えたい。

●加齢性難聴者への補聴器購入助成を

●Q 認知症の予防にも効果

### がん検診受診率向上のために取り組みの改善を

公明党 三谷 小鶴

●がん対策について

●Q がん検診受診率向上の新たな取り組みとして、受診券に5種類のがん検診の自己負担費用が実費の約2割から3割で受診可能である明記や、受診券在中と記載している封筒の文字の大きさを工夫するなどの改善をしないか。

●A 対象者に郵送する封筒の表記文字の拡大や、裏面にがんに関する情報を記載し、受診につなげていけるよう、検討している。

●Q 前立腺がんなどにより、尿漏れパッドや紙おむつを使用する人が安心して外出できるように、公共施設の男性トイレにサニタリーボックス(汚物入れ)を設置しないか。

●A 市庁舎では、市民の使用頻度が高い窓口棟や展示ホールのある事務棟7階の計6箇所の個室トイレに試験的に設置する予定である。出先機関の施設も順次設置する。

●障がい者の外出及び社会参加のしやすいまちづくりについて

●Q 駅やレジャー施設など

で提示し、障がい者割引を受けられる、デジタル障がい者手帳アプリ「ミライロード」を導入、活用しないか。

### 学校給食の課題をどう捉えているのか

日本共産党 上田 博之

●学校給食の課題をどう捉えているのか

●Q 本市の給食は、他市と比較するとおかずが一品少ないが、質の向上を考えているか。

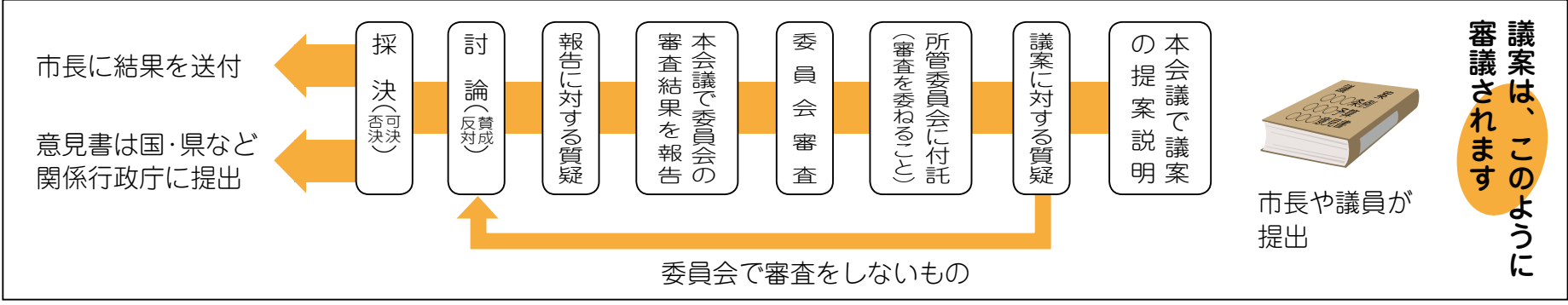
●A 栄養士と各学校の給食担当教諭などが、献立や使用食材、品数などを検討しており、質の向上に努めている。

●Q 栄養士が3人しかおらず、食育指導が不十分である。オンラインで全児童・生徒に話し掛ける指導を始めては。

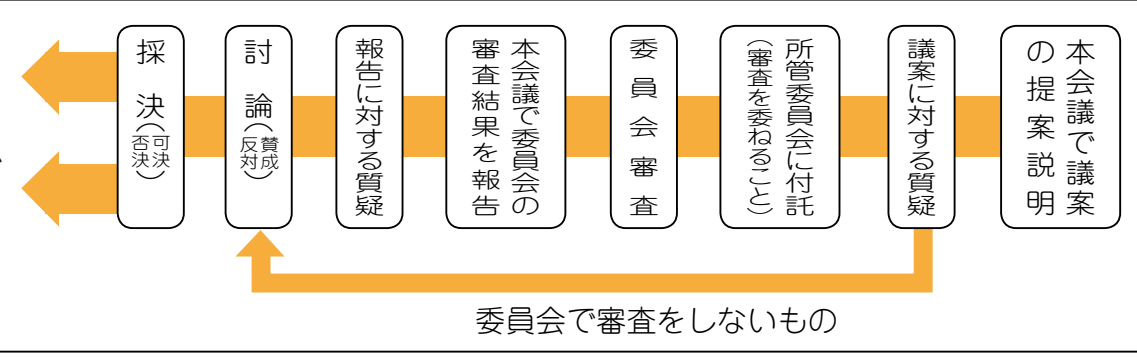
●A 栄養士の話がより多くの児童・生徒に行き渡るよう、オンラインの活用なども指導方法の1つとして考えたい。

●加齢性難聴者への補聴器購入助成を

●Q 認知症の予防にも効果



市長に結果を送付  
意見書は国・県など関係行政庁に提出



議案は、このように審議されます